

2024年8月6日

こばやしきよちかてん
光と影の絵師 小林清親展

プレス関係各位

日頃より川崎浮世絵ギャラリーをお引き立ていただき誠にありがとうございます。当ギャラリーでは2024年9月14日（土）～11月17日（日）の会期で《光と影の絵師 小林清親展》を開催いたします。ぜひ貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。

【展覧会概要】

小林清親(1847-1915)は明治時代に活躍した絵師です。伝統的な浮世絵に西洋画の光線や陰影の表現を取り入れ、独創的な洋風木版画を創案して、近代版画の基礎を築きました。本展では前後期に分けて、「光線画」と呼ばれる清親の風景版画を中心に展示いたします。また、肖像画、歴史画、美人画、戯画、動物画など、清親の多彩な画業もご紹介します。さらに、清親の弟子井上安治と小倉柳村の作品もあわせて展示する貴重な機会となっています。

【展覧会基本情報】

会場	川崎浮世絵ギャラリー ～斉藤文夫コレクション～
会期	前期：9月14日（土）～10月14日（月・祝） 後期：10月19日（土）～11月17日（日）
休館日	月曜日（休日の場合は翌平日） ※ 9月17日、9月24日、11月5日は振替休日
開館時間	11：00～18：30（入館は18：15まで）
入館料	500円（高校生以下、障がい者とその介助者1名は無料）
主催	公益財団法人 川崎市文化財団
企画協力	公益社団法人 川崎・砂子の里資料館
協力	川崎市

※臨時の休館や展示を変更する場合がございます。最新の開催情報は公式サイトまたは、お電話にてお問い合わせください。

【みどころ】

1. 「光線画」の傑作 ここに集結

前期：光線画の世界に迫る
天候や時間帯によって様々な諸相を見せる風景表現に注目。



小林清親
御茶水蜩



小林清親
佃島雨晴

後期：新時代の東京と江戸ノスタルジー
文明開化によって変貌する東京の町並みと江戸懐古的風景。



小林清親
本町通夜雨



小林清親
千ほんくい両国橋

2. 清親のマルチな画業

人物画、動物画、歴史画、美人画など、清親の多彩な画業を紹介します。



小林清親
大久保利通公肖像
(前期)



小林清親
猫と提灯
(後期)

3. 安治と柳村 – 清親の門人たち –

清親門人の井上安治と小倉柳村の作品もあわせて展示します。



井上安治
銀座商店夜景
(前期)



小倉柳村
湯島之景
(後期)

画像の作品は全て
公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
©2024 川崎・砂子の里資料館

【会場アクセス】

神奈川県川崎市川崎区駅前本町 12-1 川崎駅前タワーリパーク 3 階

JR 川崎駅北口改札より徒歩 2 分・京急川崎駅より徒歩 2 分

TEL 044-280-9511

FAX 044-544-9647

Website <https://ukiyo-e.gallery/>

お問合せ先

川崎浮世絵ギャラリー

TEL : 044-280-9511

Email : ukiyo.e.kawasaki1@gmail.com